

瓢人先生(牧野虎雄)とその時代年表

西暦年	旺玄社、旺玄会の出来事	代表者	関連する美術史上の出来事
1924年			牧野虎雄が大久保作次郎、熊岡美彦、齋藤與里、高間惣七らと槐樹社を結成
1930年			牧野虎雄が木村荘八、中川紀元、福田平八郎、中村岳陵、山口蓬春、外狩素心庵、横川毅一郎と六朝会を結成
1931年			槐樹社が解散
1932年	槐樹社の旧同人、岩井弥一郎、上野山清貢、小林喜代吉、鈴木金平、田澤八甲、橋作治郎等が牧野虎雄を盟主に旺玄社を設立		槐樹社の旧同人、熊岡美彦、齋藤與里、高間惣七らが東光会を設立
1933年	旺玄社第1回展覧会を東京府美術館で開催(3月) 出品者数 84名		東光会第1回の展覧会を東京府美術館で開催(1月)
1934年	旺玄社第2回展覧会開催(4月) 出品者数152名	牧野虎雄	
1935年	旺玄社第3回展覧会開催(2月) 出品者数175名	牧野虎雄	松田文相、帝国美術院改組を発表、美術会は混乱(5月)  牧野虎雄、多摩帝国美術学校(現多摩美術大学)創設に参加 洋画科教授となる(10月)
1936年	旺玄社第4回展覧会開催(1月) 出品者数188名	牧野虎雄	有島生馬、石井柏亭、小山敬三、安井曾太郎らが一水会を設立
1937年	旺玄社第5回展覧会開催(3月) 出品者数130名	牧野虎雄	
1938年	旺玄社第6回展覧会開催(2月) 出品者数140名		
1939年	旺玄社第7回展覧会開催(2月) 出品者数160名		
1940年	旺玄社第8回展覧会開催(2月) 出品者数135名 旺玄社皇紀2600年奉祝展覧会開催(10月、新宿三越)		大久保作次郎、鈴木千久馬、中野和孝らが創元会を設立 (第1回展は、1941年)
1941年	旺玄社第9回展覧会開催(3月) 出品者数136名	小林喜代吉	大東亜戦争勃発(12月)
1942年	旺玄社第10回展覧会開催(3月)	小林喜代吉	
1943年	旺玄社第11回展覧会開催(3月) 出品者数147名	小林喜代吉	
1944年	旺玄社第12回展覧会開催 大東亜戦争激化により中断(10月) 解散時名簿: 委員17名、同人48名、社友22名、賛助員4名	小林喜代吉	
1945年			大東亜戦争終戦(8月)
1946年	旺玄会と改称して再出発することとなる 牧野虎雄が逝去(10月、56歳)		既存の美術団体が続々と立ち上げを図る。
1947年	旺玄会第1回展(通算13回)開催(1月) 出品者数 56名	沼田一郎	
1948年	旺玄会第2回展(通算14回)開催(2月) 出品者数 96名	沼田一郎	小説『瓢人先生』出版される(1月) 映画『生きている画像』制作・公開(新東宝)秋 (『瓢人先生』の映画化作品)
1949年	旺玄会第3回展(通算15回)開催(4月) 出品者数 71名	沖田 稔	
1950年	旺玄会第4回展(通算16回)開催(6月) 出品者数125名	堀田清治	岩井弥一郎、上野山清貢らが一線美術会を結成(7月) 都立駒場高校に牧野虎雄記念館設置(7月)
1951年	旺玄会第5回展(通算17回)開催(6月) 出品者数152名	堀田清治	
1952年	旺玄会第6回展(通算18回)開催(6月) 出品者数182名	堀田清治	
1953年	旺玄会第7回展(通算19回)開催(5月) 出品者数163名	堀田清治	
1954年	旺玄会第8回展(通算20回)開催(6月) 出品者数242名	堀田清治	
1955年	旺玄会第9回展(通算21回)開催(6月) 出品者数244名	堀田清治	大久保作次郎、吉村芳松らが新世紀美術協会を結成(3月)
1956年	旺玄会第10回展(通算22回)開催(6月) 出品者数225名	梅野順三	
1957年	旺玄会第11回展(通算23回)開催(7月) 出品者数146名	梅野順三	
1958年	展覧会の回数表示を旺玄社からの通算に改める 旺玄会第24回展覧会開催(7月) 出品者数139名	梅野順三	堀田清治、松下芳太郎らが新槐樹社を設立
1959年	旺玄会第25回展覧会開催(6月) 出品者数173名	鈴木金平	
1964年	旺玄会第30回展覧会開催(5月) 出品者数192名	高野真美	
1969年	旺玄会第35回展覧会開催(5月) 出品者数255名	杉浦一郎	牧野虎雄記念館の全作品が東京都美術館に移管される(1963年)
1974年	旺玄会第40回展覧会開催(5月) 出品者数443名	近藤せい子	
1979年	旺玄会第45回展覧会開催(5月) 出品者数575名	臼井春夫	
1984年	旺玄会第50回展覧会開催(5月) 出品者数623名	玉之内満雄	
1989年	旺玄会第55回展覧会開催(5月) 出品者数629名	北郷薫澄	
1994年	旺玄会第60回展覧会開催(5月) 出品者数597名 牧野虎雄作品15点 特別展示	勝俣 睦	東京都美術館の収蔵品が東京都現代美術館に移管される(4月)

西暦年	旺玄社、旺玄会の出来事	代表者	関連する美術史上の出来事
1999年	旺玄会第65回展開催(5月) 出品者数535名 牧野虎雄(2)、高野真美、酒井嘉久、杉浦勝人、市川加久一、小林猶治郎 梅野順三、玉之内満雄、清原馬目作品 特別展示	野老山作太郎	
2004年	旺玄会第70回展開催(5月) 出品者数539名 牧野虎雄作品10点 特別展示	田中牧生	
2008年	旺玄会公式ホームページ開設、公開	松田敬三	
2009年	旺玄会第75回展開催(5月) 出品者545名 五十嵐祥晃、甲斐典士、河島一、北川金治、栗原虹児、阪井谷松太郎 佐藤雄治郎、鈴木宗吉、高野真美、玉之内満雄、遠井正夫、野老山作太郎 中澤昌三、古橋義朗、吉尾房子作品 特別展示 法人化方針、固定事務所設置を決定(10月) 台東区元浅草に固定事務所を設置(11月)	松田敬三	
2010年	旺玄会第76回展開催(5月) 出品者553名 東京都美術館工事のため、上野の森美術館で開催 法人申請を行い、一般社団法人旺玄会となる(10月)	勝俣 睦	東京都美術館がリニューアル工事開始
2011年	旺玄会第77回展開催(5月) 出品者561名 東京都美術館工事のため、上野の森美術館で開催 台東区東上野に固定事務所を移転(11月)	勝俣 睦	
2012年	旺玄会第78回展開催(5月) 出品者529名 東京都美術館リニューアルに伴い、会場を同館に復帰 公募団体ベストセレクション美術展に参加(5月)	勝俣 睦	東京都美術館、リニューアルオープン 東京都美術館、公募団体ベストセレクション美術展を開始
2014年	旺玄会第80回展を開催(5月)	勝俣 睦	